

# 逆瀬台小学校区まちづくり協議会 活動報告書

～宝塚市の西の端に位置し、自然豊かで、坂のまち、環境が良く住みよいまちで、  
長く住み続けた結果超高齢化のまちになっている。～

テーマは「美しいまち並の中、いつまでも健康で長く住み続けたいまち、ゆずり葉コミュニティ」



ゆずり葉コミュニティ地区:11自治会・3管理組合名一覧

逆瀬川グリーンハイツ、逆瀬川マンション、逆瀬台、逆瀬台2丁目、  
阪急青葉台、阪急逆瀬台マンション、光ガ丘、宝梅園団地、ゆずり葉台、  
阪急逆瀬台アヴェルデ、逆瀬川パーク・マンション、逆瀬台住宅、西山住宅  
シャンティ逆瀬川

ゆずり葉緑地公園

1年365日「ラジオ体操」実施

## 逆瀬台地域「この地に住んで良かった、これからも住み続けたいまち」

ゆずり葉地域は宝塚市南西部にあり、東半分は主に昭和 30 年代～50 年代に開発された計画的な戸建て住宅とマンション群が広がり、西半分は六甲山系につながる山地となっています。南部には逆瀬川・白瀬川が流れ、地区全体としては「自然の豊かな閑静な住宅地」としてのイメージが強い一方で、住宅地の大半は丘陵地・山地を開発してつくられ、急な坂道が多く、高齢者の移動や買い物などが課題です。

コミュニティの人口は年々減少傾向にあり、約 9,000 人、4,000 世帯となっています。そのうち 65 歳以上の高齢者が逆瀬台 1 丁目では、49%、高齢者の割合が市内で最も高いけれども、65 歳以上の人口に占める要介護・要支援認定者の割合は 19%を下回り、市内でも低くなっており、健康な高齢者が多いといえます。地域の開発当初に土地を購入し住み始めた人が、住み心地が良いので引っ越さず、今では 80 代 90 代になり、高齢者が増加していますので、20 か所の公園や裏山を散策したり、まちなか散歩に欠かせないロードマップ(添付)を作成しますます健康増進を図っています。

また当地域内には、阪急逆瀬川駅方面と西宮市方面を結ぶ県道明石神戸宝塚線があり、平成 30 年(2018 年)4 月に盤滝トンネルが無料化されてから、さらに便利になりました。ハイキング客やサイクリング客の往来もあり、以前に比べると、大変にぎやかになっています。

以上

## 「ゆずり葉コミュニティ」地域の 5 大テーマ

- 1, 住民の命を守る「防災」活動
- 2, 各「学校」(県立宝塚高等学校 & 逆瀬台小学校)との協働活動
- 3, まちを美しくする「美化」活動
- 4, 「サロン、イベント」、「見守り・居場所づくり」活動
- 5, 「自然」豊かな環境を活用した「健康づくり」活動(ロードマップ)

# 防 災

## 防災(宝塚ゴルフ倶楽部への避難)活動



高齢化率 48%、坂のまち、がけ崩れ危険区域の学校への避難は不可能。



# 防災(宝塚ゴルフ倶楽部への避難)



避難訓練 平成27年度(2015年度)は260名、平成28年度(2016年度)は220名が参加しています。



宝塚ゴルフ倶楽部への緊急避難用出入口



避難経路を示した防災マップ



## 宝塚ゴルフ倶楽部への避難訓練(2023年11月27日)



西消防署による避難研修(約 200 名)



クラブハウス会議室での研修

宝塚市危機管理室立会いの下、宝塚ゴルフ倶楽部と覚書を締結。

(内容)

- 1, 震度 5 以上の地震時に、県道沿いのフェンスを開放
- 2, 避難所として開放されるのは、

- ① 駐車場全面開放
- ② 指定された芝生部分
- ③ クラブハウスの一部 (耐震ではないため)
- ④ ヘリポート設置

# 学校とコラボ



# 県立宝塚高等学校と地域の協働イベント



校外清掃



校外清掃



まちなか花壇



まちなか花壇



ジュニアテニス教室



## 県立宝塚高等学校と地域の協働イベント



裏山清掃活動



裏山清掃活動



植栽活動



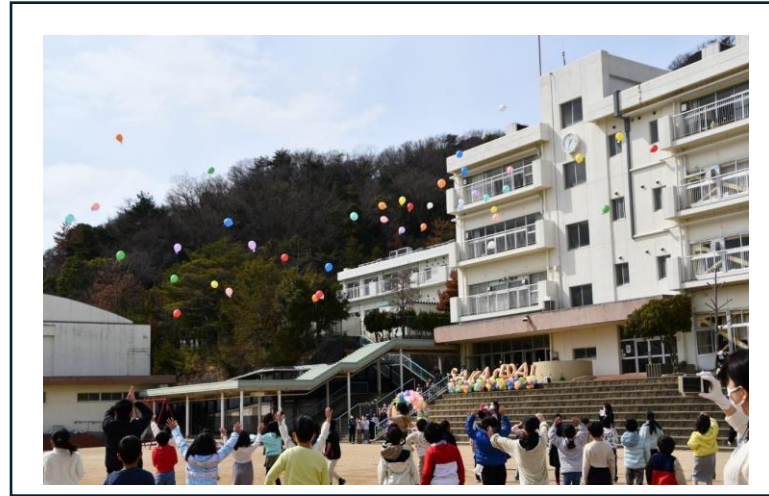
植栽活動



## 逆小と地域の協働イベント



ゆずり葉祭りミニ



バルーンフェスタ



逆小ドラゴン



逆小ドラゴン

# 美化